

2 3 1

こんにちは。塾長の大井です。

6期生受験戦記第16回です。

この大一番に、私は田宮と2人でYくんの応援に駆けつけました。何度かYくんの応援に行ったのですが、Yくんは本番でなかなか緊張するタイプでした。それだけに私たちが応援に行くとても喜び、私たちを見つけるとはにかみながらも嬉しそうな顔で駆け寄ってきました。

この日もいい表情で意気込みを語り、送り出そうとすると、「先生一緒に写真いいですか？」とお母さんが言われ、Yくんを挟んで写真を撮りました。Yくんは本当にいい表情をしており、とてもこれから敗れる者の顔には見えませんでした。とても印象的な一枚でした。

「2月1日も御守りにします！受かって来ます！」そう言ってYくんとお母さんは学校に入って行きました。

みんなの第一志望である2月1日を目前にして渋渋の発表がありました。

またしても合格でした。この合格にクラスは沸き、またもチームに大きな刺激となりました。

それでも合格よりすばらしかったのは、誰もが羨むほどの最難関校を取りながら、Ｙくんが全く満足しなかったことです。彼はいくつもの合格にも全くブレることなく、第一志望の海城に闘志を燃やしていました。

甘えんぼで幼かったＹくんは、チームを引っ張る見事なキャプテンに成長しました。

立場は人を作り、道は人を育てる。

そう噛みしめた大きな合格でした。

(第17回につづく)

2021年4月25日

大井 雄之